

会員大会実行委員会

委員長名：石井 紀彦

副委員長名：柿澤 伸宣、鈴木 利満

委員名：尾林 功二、箱田 英希、兵藤 士郎、光山 英虎、森 功一、御代川 洋平

1) 事業報告

(Ⅰ) 神奈川ブロック協議会第37回会員大会を周知する事業の実施

(a) 内容：神奈川ブロック協議会第37回会員大会のPR活動の実施

(b) 時期：2009年1月～9月

(c) 開催場所：日本国内

(d) 参加者：会員50名程度及び入会希望者 県下青年会議所会員1400名

(Ⅱ) 神奈川ブロック協議会会員大会に対する理解を深める事業の開催

(a) 内容：神奈川ブロック協議会会員大会に対する理解を深める勉強会の開催

(b) 時期：2009年4月23日（木曜日）19：00～21：00

(c) 開催場所：鎌倉芸術館会議室1

(d) 参加者：正会員47名中 出席29名 入会希望者1名 来訪JC30名

(Ⅲ) 市民意識変革運動を推し進め発信する事業の開催

(a) 内容：神奈川ブロック協議会第37回会員大会の開催

(b) 時期：2009年9月5日（土曜日）9：00～17：00

(c) 開催場所：式典・メインフォーラム 鎌倉芸術館 大ホール
分科会 鎌倉女子大学 大船キャンパス

(d) 参加者：正会員52名中 出席43名 入会希望者1名
市民250名 来訪JC250名

(Ⅳ) 市民意識変革運動を推し進め発信する想いをつなぐ事業の開催

(a) 内容：神奈川ブロック協議会第37回会員大会交流会の開催

(b) 時期：2009年9月5日（土曜日）19：00～21：00

(c) 開催場所：大仏殿高德院

(d) 参加者：正会員52名中 出席43名 入会希望者1名
市民258名 来訪JC380名

2) 委員会報告

本年度、会員大会実行委員会は田中理事長の掲げるテーマ「進化と継承」のもと、「市民意識変革運動」の重要性を鎌倉青年会議所会員をはじめ県下青年会議所会員に発信し、会員一人ひとりの意識の高揚を図ると同時に、真に地域から必要とされる活動として市民意識変革運動を推し進め発信する事業を開催いたしました。また、今後も力強くこの運動を地域に発信していけるよう、「神奈川はひとつ」という合言葉のもと神奈川ブロック協議会を中心に県下21青年会議所の想いをつなぐ事業を開催いたしました。

当委員会は、会員一人ひとりの意識の高揚と知識の向上を目的としてテーマ「会員大会開催！次代の鎌倉を見すえて。」のもと神奈川ブロック協議会第41代会長柴田正隆先輩をお招きし、近年の青年会議所運動の方向性や内容を知るための講演会を4月例会に開催いたしました。また、京都会議をかわきりに県下21青年会議所メンバー皆様に向けたPR活動を行いました。鎌倉芸術館で当会議所が主管青年会議所として開催いたしました神奈川ブロック協議会第37回会員大会、そして大仏殿高德院で開催いたしました県下青年会議所メンバーと市民の皆様を対象とした鎌倉文化芸術祭。

一年間を振り返りますと、当委員会のこれらの活動は、当会議所メンバーの意識と知識の向上に繋がると同時に参加者皆様の心に一石を投じる機会になったと確信しております。

最後となりますが、4月例会開催に講師としてご協力くださった神奈川ブロック協議会第41代会長柴田正隆先輩、鎌倉文化芸術祭開催に多大なるご助力をいただきました大仏殿高德院佐藤孝雄ご住職様、2009年神奈川ブロック協議会齋藤智範会長をはじめとするブロック役員の皆様、佐藤進一郎委員長をはじめとするブロック事業推進委員会の皆様、私が迷ったとき多くのアドバイスをくださった田中理事長をはじめとする正副の皆様、委員会メンバーの皆様、そして、鎌倉青年会議所すべてのメンバーの皆様に深く感謝を申し上げます。一年間本当にありがとうございました。